

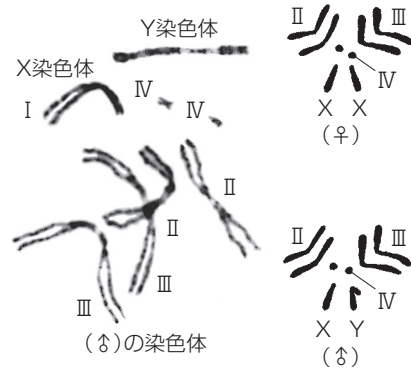
1対は、雌では対になっており、これを**X染色体**という。雄では、1本のX染色体と**Y染色体**がある。

雌雄によって組み合わせの異なる染色体は性の決定にかかわると考えられており、**性染色体**とよばれる。

- 5 ●**性の決定様式**● 性の決定は、性染色体の組み合わせによって決まる。組み合わせは雄ヘテロ型と雌ヘテロ型がある(⇒p.138表2)。

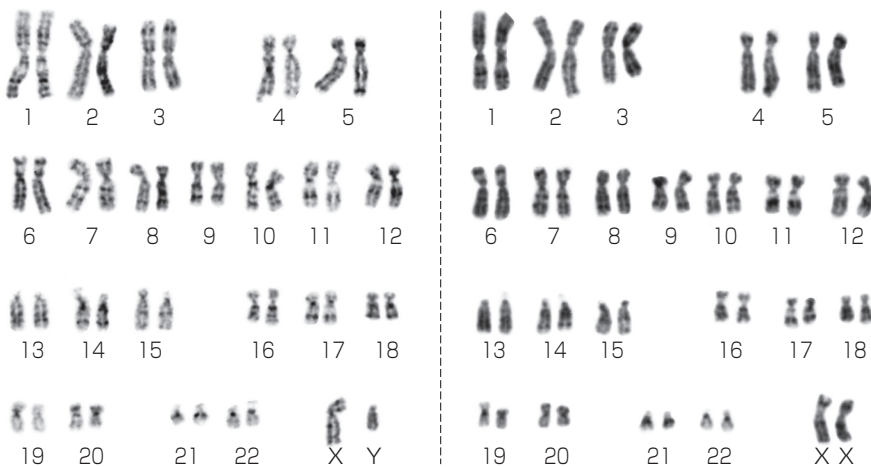
(1) **雄ヘテロ型**

- 10 キイロショウジョウバエの場合、雄ヘテロ型の**XY型**である。常染色体の1組をAで表すと雌の体細胞の染色体構成は2A+XX、雄は2A+XYである。したがって、これらの細胞が減数分裂をすれば、卵はすべてA+X、精



▲図6 キイロショウジョウバエの体細胞の染色体 I～IVは、染色体につけられた番号である(⇒p.157図19, p.158図21)。

- 15 分裂をすれば、卵はすべてA+X、精



▲図7 ヒトの体細胞の染色体(左：男性、右：女性)

\*ヘテロ(hetero)とは「異質の」を意味するギリシャ語に由来する言葉。対義語はホモ(homo)で「同質の」を意味する。